



共に生きるコミュニティ・スクール

地域サロンとのふれあい交流会

綾木小学校

9月22日金、地域（岡の台、植竹、御山）のサロンが初めて綾木小学校を会場に開催されました。

サロンの皆さんに「お手玉・こま・おはじき」のコツを学び、一緒に楽しみました。「山口弁方言カルタ」では、地域の人人が読み手となり、その山口弁たっぷりの読み方に、子どもたちは楽しみながら真剣勝負ができました。



方言カルタ

ジャグリング体験では、最初は苦労していましたが、上手な教え方のお陰で軽やかにできるようになりました。



地域の人々と熟議

厚保中学校

「熟議」とは、「熟慮」と「討議」を重ねながら課題について話し合い、解決方法を考えて実行に向かうことです。人権教育の一環として、生徒が地域の人々と「熟議」を行いました。

フリーライターの大橋広宣さんの講演を聞いた後、生徒、保護者、地域の皆さん、教職員（小・中学校）がグループに分かれ、「いじめを許さない学校や地域をつくるために」というテーマで行いました。100人近くの参加者があり、大変盛況でした。熟議は、多様な立場や考え方をもった人が集まることで、考え方方が深まります。この熟議を通して、生徒一人ひとりを大切にしていこうという気運が高まりました。



熟議の様子



発表の様子

かかわり合いの中で心を育む

淳美小学校

本校は「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト推進校として、道徳教育を中心に研修しています。10月24日火には、道徳授業セミナーを開催し、県内各地から80人を超える教職員を迎えて、授業公開を行いました。

5年生では、学校運営協議会委員の皆さんにも参加いただき、郷土愛について考えました。子どもたちは多くの参観者に囲まれ、緊張しながらも自分の意見を伝え、考えを深めました。普段からの地域の皆さんとのかかわり合いが、子どもたちの心を耕す貴重な経験となっていることが伝わってきました。今後も引き続き、子どもたちの豊かな心を育むことができるよう、教育活動に取組みます。



道徳授業セミナーの様子



地域とのかかわり合い

「地域とともにある学校づくり」をめざして

11月27日月「やまぐち地域連携教育の集い」（美祢会場）

各校の学校運営協議会委員や教職員等約220人が美祢市民会館に集い、「やまぐち地域連携教育」研修会が盛大に開催されました。

当日は、コミュニティ・スクールの取組みに関する事例発表が行われました。

また、文部科学省の相田康弘氏（以前、美祢市教育委員会に勤務）による講演（演題：「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校」へ）も行われました。会場には、美祢市の各コミュニティ・スクールの幟旗が並び、マスコットキャラクターも登場しました。



講演の様子（美祢市民会館）



おふかっぱ（於福小・中）



きずなちゃん（綾木小）

来て！見て！僕・私のまち 厚保の幕末史跡3

